昭和37年9月20日生、平成23年4月、福岡県議会議員初当選。福岡県立田川高等学校、日本大学商学部卒。

こうざきさとしの県政報告

福岡県
食と緑を守る緑友会福岡県議団
創刊号　平成２３年９月

ご挨拶

福岡県議会議員　神崎　聡

4月10日に行われました福岡県議会議員選挙におきましては、13,519票という多くの皆様の絶大なるご支援により、県議会議員として当選の栄をお与え頂き、誠にありがとうございました。本当に多くの人に支えられて、当選を果たすことができました。

NHKのテレビの字幕に、「当確　神崎聡　田川郡」が出た瞬間は、これまでの5年半のことが思い出され、「よっしゃ！」と気合が入りました。

選対事務所に到着した時には多くの支援者の皆さんに迎えられ、本当に感激と感謝で胸が熱くなり、言葉になりませんでした。この気持ちをいつまでも忘れることなく、これからも精一杯誠実に邁進して参ります。

夢からはじまり、夢の実現のためのスタートがここからはじまりました。これまで温めていた構想、今まで培ってきた経験と人脈を思う存分駆使して、広域的、特に民需や外需へのアプローチをしっかりと構築し、4年間をガムシャラに取り組みたいと思います。

今後とも皆様のご支援、ご声援を心よりお願い申し上げます。

所属会派について

会派について、皆さんにご報告致します。農政連系の緑友会福岡県議団（りょくゆうかい）に所属することにしました。前回（平成19年）選挙では、推薦を頂けなかった自民党・公明党の推薦を頂いたことは、本当に有難く、とても感謝しています。

福岡県農政連は、前回も今回も最初から第一次推薦を頂きました。政党の推薦を頂きながらもあくまでも無所属での戦いでありましたし、支持者の皆さんのご意見やアドバイス、お一人のおひとりの気持ち等を聞きながら、最終的には麻生太郎事務所に総合的な判断を仰ぎ、自分なりに政治判断しました。福岡県の発展のため、地元選出の代表として田川地域の振興のため、政治スタイルを「着眼大局・着手小局」を基本として、どんどん政策提言していきたいと思っています。緑友会福岡県議団の会派の役割では、副会長の大役を仰せつかりました。12年前に亡くなった私の父が、「大きな組織の小さな歯車になるよりも、小さな組織の大きな歯車になれ」と言ってくれた言葉が蘇ってきます。

麻生太郎事務所からも前副議長の林裕二県議（福岡県農政連委員長）に、「農政だけじゃなく、政策全般幅広く学ばせて下さい。」とお願いして下さったと聞きました。麻生太郎元首相からは、これからもっと大きく成長してほしいという願いや心配をかけてくれること、何かと守ってもらっていることに、感謝の気持ちで一杯です。

左前から林裕二副会長（福岡県農政連委員長）、重野正敏会長、出利葉史郎幹事長
左後から、江口義明政審副会長、神崎聡副会長、吉武邦彦副幹事長

福岡県会議員
緑友会会長　重野　正敏

民間企業人として、これまで多くの経験と実績を積まれてきた神崎聡議員への県議会の期待は大きく、私ども県議会議員、力を合わせて神崎聡議員を強力にバックアップし、地元田川の振興に貢献できる体制を取ってまいります。また、一期生ながら我が会派の副会長を担って頂いています。あらゆる分野すべての県行政に関わってもらうように機会を創りたいと思います。きっと、神崎聡議員は、県議会の期待を超えるような働きをされると確信致しております。

緑友会の星、神崎聡君に期待しています。

福岡県会議員
福岡県農政連委員長　林　裕二

農業を巡る環境の変化や現状を踏まえて、本県農業が将来に希望の持てる力強い産業として発展するためには、神崎聡議員の行動力と政策力が必要であります。特に、農商工連携や農産物のブランド戦略の強化、マーケティングや販売促進等々、これまで立ち遅れてきた分野に対して神崎聡議員が培ってこられた経験や人脈は、福岡県農政連にとって大変重要な役割を担ってもらわなくてはなりません。福岡県農政連としても、今後ともしっかりと神崎聡議員を支えてまいりたいと存じます。

神崎聡議員の深い見識と幅広い人脈が、農政の場に必要です。

6月県議会

議員になって初の一般質問

田川地域の将来ビジョンを明らかに

福岡県議会「六月定例会」は6月22日から7月20日までの29日間で開催されました。定例会には過去最多の総額一兆六一五九億円の平成二十三年度一般会計当初予算案等が提案、審議され可決されました。

田川地域の将来ビジョン

【神﨑議員】山本作兵衛氏の作品は明治以降の近代化を支えた石炭産業現場の風俗や生活を詳細に描いた唯一体系的な記録絵画として、また、極めて価値の高い県指定の有形民俗文化財として、これまで以上に県は無論のこと、国に対しても保存と保護、また広報PR活動等の支援体制が必要だと思いますが、知事はどのようにお考えでしょうか？

【知事】山本作兵衛氏の炭坑記録絵画は田川市だけではなく筑豊地域の歴史、そして我が日本の近代の産業史を示す貴重な記録だと考えています。田川市では今後山本作兵衛氏の作品の保存広報活動等を検討する委員会を設置されると聞いています。県と致しましても、この検討委員会への参加など出来る限りの今後の協力をしていきたいと考えています。

【神﨑議員】田川市石炭・歴史博物館に展示しております山本作兵衛作品を、「生」で見られた事はありますか？

【知事】田川市石炭・歴史博物館が策定致しました画集は持っていますが、残念ながら、まだ博物館でこれを見たことがございません。自分のこの目で見せて頂く機会を早く作りたいと考えています。

【神﨑議員】知事の田川地域に対しての想い、それと田川地域の将来ビジョンを観光・環境・健康という切り口から新産業創出を図っていくという考え方に、知事はどう思われますでしょうか。知事の将来ビジョンをお聞かせ下さい。

【知事】私の叔父叔母が糸田に住んでおりましたために、子供の時分よく田川に行っておりました。そのこどもの頃の見聞きしていた田川と今回いろいろ回らせて頂いた田川とは大きく変わっておりまして、筑豊の烏尾トンネルなど基盤整備が進んでいるということやトルコキキョウの産地化、子供のころによく登りましたが、英彦山等の観光資源の整備など、地域産業の育成が図られております。また、看護学部の開設をはじめとする福岡県立大学の機能強化、そういった教育環境も向上していきていると思います。そういう意味で地域の自立的な発展に向けた潜在的な力というのは高まってきています。これらに加えまして、今回の山本作兵衛氏の炭坑記録画の世界記憶遺産登録の朗報でございます。こうした潜在力とこれまでのこの地域にありました産業や技術の集積、人材の集積、これらを生かしながら、引き続き農業振興や観光振興、あるいは企業誘致、人材育成を進める等。さらに観光、健康、環境3つの産業の観点を頭に置きながら、地元市町村と一体となりまして地域の総合力を高め取り組みを継続的に進めて行きたい思います。

田川広域連携プロジェクト推進会議

【神﨑議員】これまで本県では、各地域の特性や地域資源を生かした、広域的な地域振興プロジェクトに取り組んでいます。田川地域でも平成23年4月14日に田川広域連携プロジェクト推進会議が設置され、県のリーダーシップのもとでプロジェクトが立ち上がったと聞きましたが、このプロジェクトの位置づけと県がどのように関わっていくのかをお尋ねします。

【知事】この推進会議は市町村域を超えて、広域的な観点からの地域振興を推進する為、県が田川市郡の8市町村に呼びかけを行いまして、今年の4月に設置を致しました。今後はこの会議におきまして、行政のみならず、商工会等の関係団体さらには地域づくり団体など広く地域の方々のご参画をえて、まず地域の現状や課題を整理しまして、それを踏まえた地域のあるべき将来図を描き、地域の力、想像力というものを発揮して実現をしていく具体的なプロジェクトを策定し推進していく考えでございます。

ICT戦略と自然エネルギー政策（電力政策）について

IT戦略の見直し

【神﨑議員】新ふくおかIT戦略の中で、利用者視点で先駆的ワンストップサービスを実現するため、異なるシステム間で情報をやり取りする情報基盤の構築と市町村共同利用の推進を実施することになっていました。これらの実施状況と、今後の取り組についてお尋ねします。

【知事】単独市町村においてワンストップサービスが可能となります情報基盤の構築につきましては、残念ながら財政状況の面から進んでないのが実態ではないかと思います。一方で市町村の共同利用につきましては、大きなコスト削減効果が御座いまして、県と県内市町村で構成しています福岡電子自治体共同運営協議会におきまして、すでに電子申請システム、データセンターを共同で実施をしているところでございます。さらに今後の地方分権のなかで権限委譲が進んでまいりますと、それに伴いまして市町村の事務の共同処理というのは益々必要になってくるだろうと思います。その共同処理が見込まれるところから共同利用システムにつきましては、今まで以上に市町村に普及していくことが期待されるのではないかと思っています。このため市町村の共同利用システムにワンストップサービスの機能を備えさせることによりまして、コスト削減効果と利便性の一層の向上というのが計られる電子自治体をより一層推進出来るのではないかと考えています。これらを背景にいたしまして、引き続き市町村の共同利用というものを広げていきたいと考えています。

自然エネルギー政策

【神﨑議員】福岡県としての中長期的な視点での電力政策について、水素エネルギー戦略以外での今後の自然エネルギー普及と共にスマートグリッド（次世代送電網）に今後どう取り組むのかをお尋ね致します。

【知事】今回の福島第一原子力発電所の事故によりまして、国民生活、経済活動の基盤でありますエネルギーを安定的に供給を確保していくためにはエネルギーの多様化と分散化というものをより一層推進することが必要であり、自然エネルギーにつきましても、これまで以上に開発、導入を進めていかなければならないと考えています。今後多くの地域で自然エネルギーの導入の機運が高くなっていくと思われますが、県と致しましては適地での導入が円滑に進みますよう、日照量の多寡、風量の大小、バイオマスや小水力の保存状況さらにはITを活用しましたスマートグリッドなど色々な角度から研究をし、それぞれの地域の環境や特性に合った自然エネルギーの普及を図って行きたいと考えています。

議員になって初の一般質問

主な活動　5月～8月

4月

10　福岡県議選当選
12　当選証書受け取り
30　福岡県議会議員任期

5月

6　田川地域産業振興に関する調査研究
9　福岡県田川県土整備事務所
緑友会福岡県議団議員総会
10　地域行政に関する調査研究
11　県有財産活用に関する調査研究
12　福岡県・嘉穂鞍手保健福祉環境事務所
13　添田町交通安全パレード
緑友会福岡県議団議員総会
14　田川地域農政連総会
地域産業振興に関する調査研究
糸田祇園山笠
上添田財団区神幸祭
15　明治大学OB会
麻生太郎元総理大臣面談
16～17　福岡県議会臨時会
18　福岡県・嘉穂鞍手保健福祉環境事務所
福岡県農政協議会定期総会
福岡県農政連定期総会
20　添田町長生会スポーツ大会
田川地域振興に関する調査研究
22　筑豊地方保育事業研究大会
添田中学校体育祭
23　上田川ライオンズクラブ例会
福岡県飯塚農林事務所
23～24　福岡県田川県土整備事務所
25～26　田川地区防災協会総会
地域行政に関する調査研究
26～27　総合行政システム・行政情報に関する調査研究
27　田川地区人材シルバーセンター総会
道路行政に関する調査研究
30　地域行政に関する調査研究
31　筑豊横断道路建設期成会定期総会

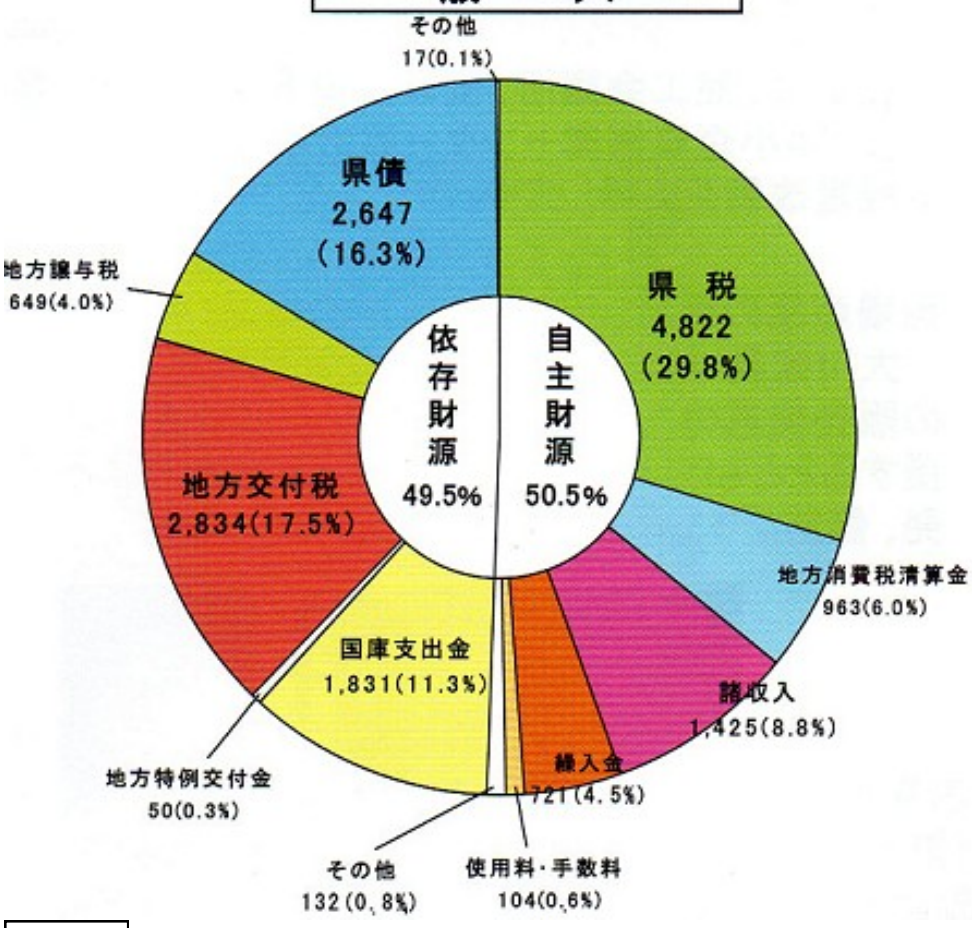
6月

1　添田小学校運動会
総務省案件に関する調査
福岡県情報サービス産業協会
企業誘致活動
2　緑友会福岡県議団政策審議会
福岡県飯塚農林事務所
3　上田川ライオンズクラブ例会
福岡大学OB会
5　麻生泰飯塚商工会議所会頭
6　東京～麻生太郎事務所他
7　東京～ソフトバンク他
8　地域振興に関する調査研究
9　福岡県田川県土整備事務所
文化活動視察

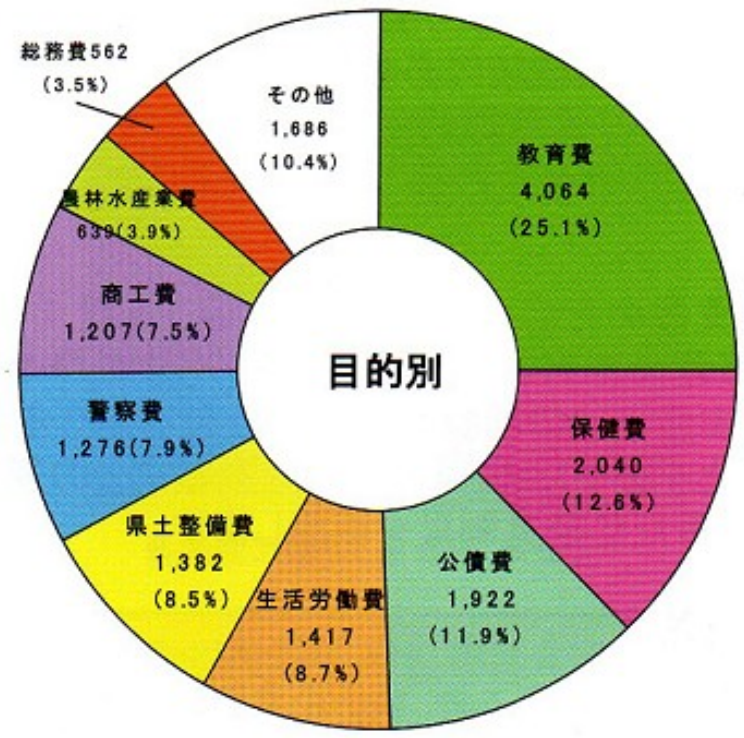
平成23年度　福岡県当初予算の概要

- 一般会計予算総額は１兆６，１９５億円で、前年に比べ２９５億円、１．９%の増となりました。６年連続で伸びています。
- 公債費及び関税連交付金等を除いた一般歳出は１兆２，５６６億円で、前年に比べ１２０億円、１．０%の増です。

歳　入



歳　出



歳入

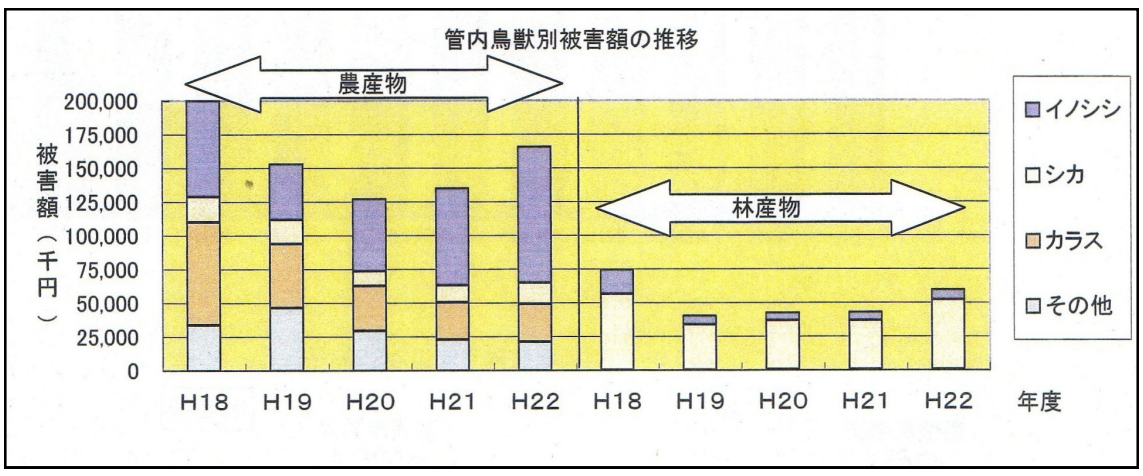
（県税等）　法人二税等の増収により、357億円の増額。
（地方交付税等）　税収の増により160億円の減額

歳出

（行政施策費）　補助行政費が34億円の減額となる中、単独行政費を59億円の増額
（投資的経費）　地域経済の発展と経費の下支えを図るため、県単独公共事業費を112億円の増額。補助・単独公共事業費合せて前年度の事業費を確保
（社会保障費）　後期高齢者医療費負担金の増加などにより、137億円の増額。
（公債費）　元金及び利息の増加などにより53億円の増加
（人件費）　職員定員の削減などにより、給与費を14億円の減額

農林産物鳥獣被害の状況と防止対策

- 平成22年度の鳥獣による被害額は農産物165,707千円、林産物59,538千円で計225,245千円。
- 鳥獣別にみると、農産物ではイノシシ被害が約6割、林産物ではシカ被害が約9割と最も多く、いずれも近年増加傾向。
- 農林産物別にみると、水稲が41%と最も多く、次いで果樹類21%、壮齢林14%の順。
- 被害防止対策として、箱ワナや食害防止筒等を設置。



シカ防護ネットによる有用広葉樹の食害防止の徹底

（平成22・23年度森林環境保全整備事業）

1. 概要

◇　スギ・ヒノキの価格が低迷し農林業の収益性が悪化していることから、短期間で椎茸原木として収入が見込めるクヌギ、家具材として有用なヤマザクラを植栽。

◇　添田町ではシカによる植栽木の食害が多く発生していることから、植栽木の周囲に防護ネットを設置し、シカの侵入を阻み、食害防止を徹底。

2. 事業の概要

◇　事業名　　森林環境保全整備事業
＜造林＞・・・平成22年度
所在地　添田町大字津野字ニシヤマ　　造林面積　3．52ha
造林樹種　クヌギ　3，525本、ヤマザクラ　3，525本　（混植）
事業費3，135千円、　補助金2，132千円　（国:51%　県:17%）
＜シカ防護ネット設置＞・・・平成23年度
所在地　同上　　防護ネット規模　高さ1．8m　延長968．1m
事業費1，761千円、　補助金1，197千円　（国:51%　県:17%）

7月		
1	上田川ライオンズクラブ例会	
3	田川郡2部PTAレクレーション大会	
4～6	福岡県議会6月定例会一般質問	
4	産炭地域活性化対策福岡県議員連盟総会	
5	緑友会福岡県議団政策審議会	
6	伊良原ダム勉強会	
	企業誘致活動	
7	主要地方道八女香春線国道昇格期成会総会	
	添田町立落合小学校訪問	
	陳情他活動	
	福岡県飯塚農林事務所	
	福祉行政に関する調査	
	情報政策に関する調査研究	
7～19	福岡県議会6月定例会予算特別委員会	
10	主要地方道田川直方線延伸整備促進期成会総会	
11	IT政策勉強会	
12	企業訪問	
13	田川地区農政連総会・農政協議会総会	
14	新社会推進商工委員会	
29～1	福岡県議会6月定例会代表質問	
28	伊良原ダム説明会	
	貴乃花親方懇話会	
27	緑友会福岡県議団勉強会	
	福岡県田川県土整備事務所	
25	添田町議会議員懇話会	
	添田中学校PTA歓送迎会	
	香春町有害鳥獣対策委員会	
24	添田町教育委員会	
	IT勉強会	
	JAたがわ通常総代会	
23	地域振興に関する調査研究	
	県茶共進会最高賞受賞報告	
22	緑友会福岡県議団政策審議会	
	福岡県議会6月定例会本会議	
21	地域振興に関する調査研究	
	NPO勉強会	
20	麻生情報システム勉強会	
	福岡県飯塚農林事務所	
	緑友会福岡県議団政策審議会	
18	ゆめっせフェスタ2011男女共同参画講演	
17	添田小学校PTA歓送迎会	
	福岡県飯塚県土整備事務所	
	福智町地域づくり勉強会	
16～17	緑友会福岡県議団勉強会	
	NPO法人勉強会	
	ビジネスショー九州2011	
15	緑友会福岡県議団議員総会	
	特殊財団法人特定鉱害普及事業センター	
14	新社会推進商工委員会	
	県庁農林水産部畜産課	
13	田川畜産センター・田川市役所	
12	添田東グランドゴルフ大会	
	政務調査費勉強会	
10	医療・福祉勉強会	
	福岡県市町村職員年金者連盟総会	

委員会・地元報告

知事応接室で、４日にユネスコから交付された山本作兵衛の炭坑画等の登録認定証

福岡国際センターで開催されているビジネスショウ in 九州２０１１＆九州エコフェア２０１１

福岡県議会農林水産委員会管内視察

貴乃花親方を囲んで・・

添田町交通安全パレードに参加

添田町立落合小学校 七夕祭り

県内で開かれている茶の品評会「県茶共進会」で上位入賞茶の「福岡の八女茶」

能面ギャラリーさかい 春町豊産

田川郡２部ＰＴＡレクレーション大会

社団法人田川地区シルバー人材センター通常総会

添田ドームでグランドゴルフ大会に参加

田川青少年文化ホールで行なわれた「ゆめっせフェスタ２０１１」

須佐神社神幸祭での添田東子供会

福岡県議会での主な所属

- 緑友会福岡県議団　副会長
- 新社会推進商工常任委員会　委員
- 青少年アンビシャス運動推進本部　参与
- 広域行政推進対策調査特別委員会　委員
- 九州・沖縄未来創造会議　委員
- 福岡県文化議員連盟　副会長
- 産炭地域活性化対策福岡県議員連盟　幹事
- オイスカ国際活動促進福岡県議会議員連盟　理事
- 福岡県果樹振興議員連盟　副会長
- 福岡県日米友好議員連盟
- 福岡県日中友好議員連盟
- 福岡県日韓友好議員連盟
- 福岡県国際交流推進議員連盟
- 福岡県タイ友好議員連盟
- 福岡県ベトナム友好議員連盟
- 福岡県日台友好議員連盟
- 福岡県森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
- 福岡県防衛議員連盟
- 過疎地域活性化対策福岡県議員連盟
- 福岡県観光産業振興議員連盟
- 福岡県スポーツ議員連盟
- 福岡県スポーツ議員連盟　野球部会
- 福岡県スポーツ議員連盟　サッカー部会
- 九州の自立を考える会

こうざき聡後援会事務所
〒824-0601 田川郡添田町大字庄 942-7（オークホール前）
TEL：0947-41-3880　FAX：0947-41-3881
こうざき聡ホームページ　こうざきさとし　検索

８月

1	福岡県県土整備部
2	国土交通省九州整備局
2	福岡県飯塚農林事務所管内視察
2	情報政策に関する研究
3	企業訪問
3	添田町津野～農林事務所管内視察
4	緑友会福岡県議団政策審議会
4	ＪＡ福岡中央会意見交換会
5	県知事、山本作兵衛世界記憶遺産報告
5～6	九州各県議会議員親善野球大会（大分県）
8～9	新社会推進商工委員会管内視察（福岡市・北九州市）
10	福祉行政に関する調査
10	県知事、主要地方道田川直方線延伸整備要望
16	政務調査勉強会
16	福岡県田川県土整備事務所
17	税と社会保障に関する調査研究
18	地域振興に関する調査研究
19	消防・救急医療に関する調査研究
19	上田川ライオンズクラブ例会
19～20	子供育成会英彦山キャンプ
21	道の駅おおとう桜街道夏祭り２０１１
22	田川地区消防本部意見交換
23	国道５００号英彦山土砂災害現場視察
23	農林行政に関する調査
24	福岡県飲酒運転撲滅キャンペーン
25	企業誘致及び地域活性化に関する調査研究
25	ＮＰＯ及びエネルギー政策に関する調査研究
26	企業訪問、土木行政に関する調査研究
27	教育に関する調査研究
29	社会福祉政策に関する調査研究
30	地域振興に関する調査研究
31	緑友会福岡県議団政策審議会
31	ＪＡ中央青年部意見交換会
14	地域振興に関する調査研究
19	福岡県田川県土整備事務所
19	田川地区進出企業協議会総会
20	福岡県議会６月定例会本会議
20	緑友会福岡県議団議員総会
21	Ｒｕｂｙビジネス拠点会議総会
22	麻生太郎事務所訪問
25	地域行政に関する調査研究
25	福岡県教育庁筑豊教育事務所
25	福岡県飯塚農林事務所
26	畜産政策に関する調査研究
26	添田中学校・添田町教育委員会
26	福祉行政に関する調査
26	県庁：田川地域国道整備促進期成会要望書提出
26	国土交通省九州地方整備局
26	企業訪問
28	福岡県田川県土整備事務所
28	アクロス福岡
28	福岡県教育庁筑豊教育事務所
29	企業誘致活動
31	添田町子ども育成会ドッジボール大会